

ベビーベッドの組み立て方、取扱説明書 トリプルスライドベッド G型 グランデ

(日本製) **SAWA BABY**

(財)製品安全協会 安全基準合格品

サワベビー® **HOXON** Baby GD-1
澤田工業株式会社
 〒689-1213 鳥取県鳥取市用瀬町鷹狩 661-1
 TEL(0858)87-2611 FAX(0858)87-2613
 メールアドレス info@sawababy.com

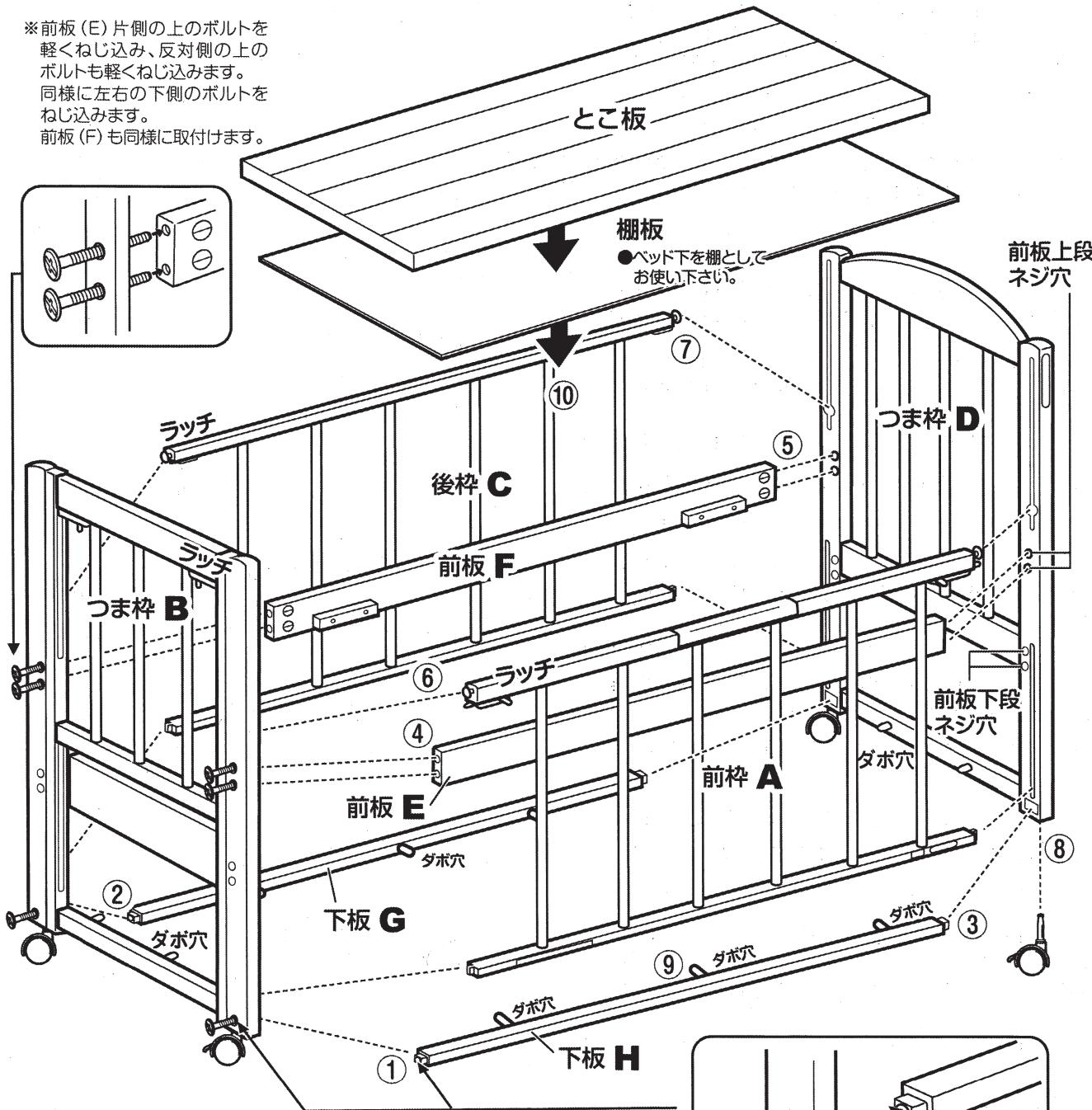
● 取扱い説明書は、必ず読んで下さい。その後は保管して下さい。 ★組立て、解体は、お二人で行なって下さい。

● **附属金具**

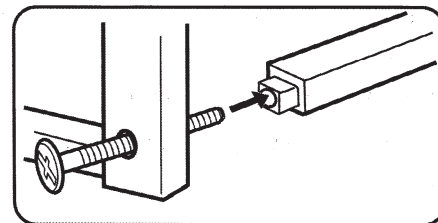
- 組立ボルト〔12本〕
- ダボ〔10個〕
- キャスター〔1セット〕
- 〔ストッパー付2個〕
- 〔ストッパーなし2個〕

※前板(E)片側の上のボルトを軽くねじ込み、反対側の上のボルトも軽くねじ込みます。同様に左右の下側のボルトをねじ込みます。前板(F)も同様に取付けます。

前枠A、つま枠B、
後枠Cの3面は
スライドできます。



※つま枠(B)の下側の角穴に下板(H)をはめ込み、つま枠(B)の穴にボルトを差し込み、まず手でねじ込み、いっぱいまでねじ込みます。同様につま枠(B)に下板(G)を取付け、つま枠(B)が自立するほどにボルトをねじ込んで下さい。つま枠(D)にも下板(G・H)をボルトをねじ込んで組立てます。



● 使用上の注意

- ① 組み立てが終わりましたら、もう一度各部にがたつきがないか、ネジ等がしっかり締まっているかを確認して下さい。
- ② 製造して間もない商品によっては、塗装の臭いなどが、抜け切らないものがあります。健康に影響を及ぼすことはありませんが、その場合には早めにベビーベッドを組み立て、窓を開けて通気していただくと、次第に臭いが薄れてきます。
- ③ 枠の所々にタッカー(釘)の穴がありますが、構造上安全向上の為、タッカー(釘)を打った跡ですのでキズではありません。

※組立ボルトは(枠がはずれない程度)にゆるめに取り付け、完成時にきっちり締めて下さい。

- ① つま枠(B)に、下板(H)を取り付けます。
つま枠(B)が自立するほどにボルトをねじ込んで下さい。
つま枠(B)の下側の角穴に下板(H)をはめ込み、つま枠(B)の穴にボルトを差し込み、まず手でねじ込み、いっぱいになるまでねじ込みます。
- ② 同様につま枠(B)に下板(G)を取り付けます。
- ③ つま枠(D)にも下板(G・H)をボルトをねじ込んで組立てます。
- ④ 次に前板(E)を取り付けます。
まず前板(E)片側の上のボルトを軽くねじ込み、次に反対側の上のボルトを軽くねじ込み、同様に左右の下側のボルトをねじ込みます。
- ⑤ 前板(F)も同様に取り付けます。
- ⑥ 前枠(A)の両端をつま枠(B・D)の柱のスライド溝に合わせてはめ込み、一番上にスライドさせ、ラッチのストッパーをかけておきます。
(注)スライド溝に入らない場合は下板(G)と前板(E)のボルトをゆるめて、はめ込んで下さい。
- ⑦ 同様に後枠(C)も取り付けます。
(注)この時点で各部の組立ボルトをある程度、しめ込んでおいて下さい。
- ⑧ 次にキャスターを取り付けます。
組み上がったベッドを横に寝かせます。つま枠(B・D)にキャスターを差し込んで下さい。キャスターはストッパー付きが2個、ストッパーなしが2個入っておりますので、ストッパー付きは手前側に取付けて下さい。※キャスターは、一度差し込みますと抜けませんのでご注意ください。
- ⑨ ベッドを起こして、下板(G・H)とつま枠(B・D)の穴へダボを差し込んで棚板をのせて下さい。
- ⑩ 次に前板(E・F)の上へところ板をのせます。(ところ板の高さは2段階です。)
- ⑪ 各ボルトをしっかり締め込み、各部のガタつきをチェックして完成です。